

令和3年度	事業報告書
令和3年度	決算報告書
令和4年度	事業計画書
令和4年度	予 算 書

一般財団法人自然公園財団

目 次

令和3年度事業報告書	1
令和3年度決算報告書	11
令和4年度事業計画書	23
令和4年度予算書	31

令和3年度

事業報告書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

一般財団法人 自然公園財団

事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

1. 当該事業年度における各事業の実績 (正味財産増減計算書内訳表予算対比)

経常収益(令和3年度)

(単位:円)

事業別	経常収益予算額	経常収益決算額	差額	達成率
普及啓発事業	6,702,000	5,848,551	▲ 853,449	87%
助成事業	375,000	256,624	▲ 118,376	68%
補助金交付事業	515,000,000	631,272,188	116,272,188	123%
駐車場事業	596,551,000	483,530,400	▲ 113,020,600	81%
公園施設管理事業	82,946,000	77,475,381	▲ 5,470,619	93%
美化清掃事業	24,930,000	26,811,461	1,881,461	108%
特定業務受託事業	422,417,000	419,466,359	▲ 2,950,641	99%
販売事業	61,291,000	57,776,962	▲ 3,514,038	94%
法人会計	3,281,000	30,484,714	27,203,714	929%
計	1,713,493,000	1,732,922,640	19,429,640	101%

経常費用 (令和3年度)

(単位:円)

事業別	経常費用予算額	経常費用決算額	差額	比率
普及啓発事業	15,993,000	17,582,481	1,589,481	110%
助成事業	4,972,000	4,148,637	▲ 823,363	83%
補助金交付事業	515,000,000	631,272,188	116,272,188	123%
駐車場事業	332,826,000	298,597,571	▲ 34,228,429	90%
公園施設管理事業	176,043,000	159,287,912	▲ 16,755,088	90%
美化清掃事業	78,301,000	71,934,622	▲ 6,366,378	92%
特定業務受託事業	309,566,000	325,002,522	15,436,522	105%
販売事業	66,977,000	63,195,020	▲ 3,781,980	94%
法人会計	211,587,000	210,616,499	▲ 970,501	100%
計	1,711,265,000	1,781,637,452	70,372,452	104%

2. 資金調達等の状況

I 資金調達

令和3年度は新たな借入は行わなかった。令和3年度末の借入残高は58,998千円である。

II 設備投資

令和3年度は大規模な設備投資は行わなかった。

3. 直前3事業年度及び当該事業年度の損益及び資産の状況

(単位:円)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (当該事業年度)
経常収益	1,442,807,738	1,615,183,902	1,773,455,886	1,732,922,640
経常費用	1,416,989,157	1,578,932,885	1,851,149,889	1,781,637,452
当期経常増減額(*)	25,818,581	36,251,017	▲ 77,694,003	▲ 48,714,812
当期一般正味財産増減額	▲ 17,486,653	13,316,281	80,051,191	▲ 13,186,767
一般正味財産期末残高	534,157,703	547,473,984	627,525,175	614,338,408
指定正味財産期末残高	790,155,777	778,966,846	607,696,799	559,606,385
正味財産期末残高	1,324,313,480	1,326,440,830	1,235,221,974	1,173,944,793

(*) 評価損益調整前

4. 事業内容

概要

長引くコロナ禍により厳しい収入状況となった。昨年度大きな底上げ効果があった GoTo トラベル事業は実施されなかったが、辛うじて昨年度並みの駐車場収益を確保することができた。ただし、これはコロナ前の水準の約6割という状況である。

また、国・自治体からの受託事業については、予算並みを確保できたものの、昨年度駐車場の減収を補うべく申請した環境省の「国立・国定公園への誘客の推進事業費」補助金が、今年度はないため、昨年実績を下回る結果となった。

収益の改善が見込めないため経費節減に努めた。特に人件費、賃金について、勤務シフト見直し（22日/月間を20/月間に変更）、職員数削減（正職員退職者の非補充）等により9千万円余りの削減を行った。

一方で、昨年約8千万円の助成を得た雇用調整助成金は、昨年度のように駐車場やビジターセンターの閉鎖がなかったことから、職員の休業は限定的となり、今年度の助成額は約2千万円に留まった。

その結果、当期経常増減額は▲48,715千円の赤字となった（前年比+28,979千円）。

(1) 普及啓発事業

普及啓発事業は、全国的な視野に立つての事業であり、以下を実施した。この財源は主に基本財産等の運用益、情報誌販売収益（計5,849千円）であり、不足分は駐車場事業収益等で補っている。

費用内訳

① 財団ホームページの運用	2,154千円
② 月刊誌「国立公園」の発刊（年10回）	11,350千円
③ 人件費	1,422千円
④ 情報誌その他	2,656千円
総額	17,582千円

※野生動物写真コンテストは休止した。

(2) 助成事業

岡山県及び香川県地域（本四地域）、熊本県（阿蘇地域）において環境保全・思想普及や美化清掃を実施する5つの活動団体に対し、3,755千円の助成を行った。

事業財源は基本財産運用益の一部257千円と駐車場事業等収益事業であり、事業費は4,149千円となった。

(3) 補助金交付事業

補助金交付事業は環境省より指定を受けた中間執行団体として、国立公園等資源整備事業費補助金（国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業）を取扱う事業である。

この事業の収益、費用共631,272千円となった。交付申請額の予算達成率は収益、費用とも123%であった。(令和2年度分の繰越しがあるため。)

(4) 駐車場事業

駐車場事業は、環境省及び地方公共団体が設置した公共駐車場の使用許可を得てその管理を行い、駐車場利用者から「施設利用・環境整備協力費」として駐車場料金を受領し、その資金をもって公園施設の整備等を実施する事業である。

① 駐車場収益の状況

コロナ前(令和元年)に比して、4～6月は40%程度。7～9月は55%程度、10月以降は85%程度で推移した。特に、昨年度実施されたGoToトラベル事業による底上げがないにも関わらず、昨年度並みの収益を確保できた。収益総額は483,530千円で、前年比+28,058千円、6%増加した。

なお、今年度の駐車場利用台数は約8.9万台(前年比104%)、利用者数は約31.7万人(前年比106%)であった。

② 駐車場費用の状況

事業実施のための経費は、駐車場職員の人件費、駐車場用地等の使用料、各種保険料等である。シフトの見直しや使用料の減免により経費削減を行った。

総額は298,598千円であり、収益額と費用の差額184,932千円は公園管理等の費用の不足額に充当した。

(5) 公園施設管理事業

公園施設管理事業は、自然公園利用者のために、快適な公園環境を提供することを第一の目的とする事業である。主な収益は、キャンプ場の利用料(6支部)、公衆トイレにおける「チップ」収益(2支部)、観察会など自然ふれあい行事の参加料である。公園施設管理事業の収益の総額は77,475千円であり、不足分は駐車場事業収益等で補っている。

実施事業内容は以下の通りであり、事業費用は総額159,288千円であった。

- ① 公衆トイレの清掃管理
- ② 園地、指導標及び案内板などの公園施設の補修や維持管理、簡易施設の設置
- ③ ビジターセンターの維持管理事業
- ④ 自然観察会、自然体験プログラム等の自然ふれあいの行事の実施
- ⑤ 自然情報及び利用案内等のニュース誌やリーフレットの作成
- ⑥ 自然探勝路におけるセルフガイドシステムの展開
- ⑦ キャンプ場及び上高地公園活動ステーション(研修施設)の管理
- ⑧ 駐車場やその周辺の除雪管理

(6) 美化清掃事業

美化清掃事業は、広大な清掃区域を巡回し、園地や遊歩道をパトロールすることにより、「散在ゴミ」を回収、処分する業務である。経費の大部分は人件費(賃金)が占める。

事業財源は道・県、市町村、地元民間団体3者からの資金提供により行われており、この資金の不足分を当財団が補って実施している。

令和3年度の道・県、市町村、地元民間団体3者からの資金提供は26,811千円であり、財団で上乗せした駐車場事業収益等の費用総額は、71,934千円である。

実施方法は、以下の2つの方式がある。

①「清掃活動補助金」に資金を上乗せして自ら実施

知床支部、川湯支部、阿寒湖支部、支笏湖支部、登別支部、昭和新山支部
鳥取支部（大山、砂丘の2事業地）、鳴門支部、雲仙支部、えびの支部

②地元清掃団体に対して負担金等を支援して実施

十和田支部、浄土平支部、箱根支部、上高地支部

(7) 特定業務受託事業

本部及び19支部において、環境省及び地方公共団体等から、公園施設やトイレの維持管理業務、園地・歩道等の管理業務、調査業務等の受託事業を行った。

事業収益額は、419,466千円（前年度比▲50,078千円減）となった。

昨年度、「国立・国定公園への誘客の推進事業費」補助金（定額補助）を申請。今年度はこの分が減収となった。

減収に伴い、費用も前年度より42,373千円減り、325,003千円となった。

特定業務受託事業の業務種別の受託件数及び実施支部は次の通りである。

①ビジターセンター等の維持管理、自然ふれあい行事等の実施（28件／15支部）

知床・川湯・阿寒湖・支笏湖・十和田・八幡平・浄土平・日光・箱根・上高地・鳥取（大山・砂丘）・雲仙・えびの・高千穂河原

②公衆トイレの清掃・維持管理（15件／10支部）

川湯・阿寒湖・十和田・八幡平・日光・上高地・鳥取（砂丘）・鳴門・雲仙・高千穂河原

③園地、歩道等の維持管理、園路や公共施設の除雪（75件／18支部）

知床・川湯・阿寒湖・支笏湖・登別・昭和新山・十和田・八幡平・浄土平・日光・上高地・鳥取（大山・砂丘）・鳴門・雲仙・阿蘇・えびの・高千穂河原

④国立公園内におけるその他業務（調査業務等）（41件／本部及び16支部）

本部・川湯・支笏湖・昭和新山・十和田・八幡平・浄土平・日光・箱根・上高地・鳥取（大山・砂丘）・鳴門・雲仙・阿蘇・えびの・高千穂河原

⑤自治体からの指定管理業務（1件／1支部）

日光（霧降）

(8) 販売事業

ビジターセンターや財団支部事務所等の窓口で、自然に親しむための参考図書や、利用者の便に供するためのネイチャーグッズ等の販売を行った。今年度の販売収益は財団全体で57,777千円となり、前年比+8,532千円の増収となった。

費用は63,195千円（前年比▲6,352千円減）となった。今年度は、仕入れを縮小し、在庫処分に努めた。

なお、販売費で作成した主な発行物は以下の通りである。

- ① データ集「2021 自然公園の手びき」の発刊
- ② 情報誌「パークナビ支笏湖」の新規発行

（9）法人会計（管理費の部）

管理費（事務費）は210,616千円であり、前年度と比較して+1,788千円増加した。

5. 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

業務の適正を確保するための体制は法令及び定款に基づき、各規程等（役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程、事務局組織規程、経理規程、経理規程細則、本部就業規則、支部就業規則、育児・介護休業等に関する細則、給与規程、給与規程細則（3種）、退職手当支給規程、BES スタッフ等賃金規程、BES スタッフ等賃金規程細則（2種）、旅費規程、文書管理規程、公印取扱規程、情報セキュリティ管理規程、個人情報保護規程、特定個人情報保護規程、地区連絡協議会規程、駐車場管理規程、野営場管理規程、その他各規程を補足する各マニュアル類）に定められている。

当該体制の運用状況の確認は、業務執行理事及び本部管理職（事務局次長、総務課長、経理課長、業務課長、及び各課の課長代理）が中心となり、当法人の本部職員及び支部職員に対して、絶えず各規程等の遵守状況確認を行うことにより確保している。また、あらゆる機会をとらえて、内部統制及びコンプライアンスの重要性の意識付も行っている。

なお、令和3年度には、職員に関し就業規則に定める処分に当たる内部統制及びコンプライアンスに反する重大な事項はなかった。

事業報告附属明細書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

(1) 支部の状況

支部名称	自然公園名	主な事業地	関係道県
知床支部	知床国立公園	知床五湖	北海道
川湯支部	阿寒摩周国立公園	摩周湖・硫黄山	北海道
阿寒湖支部	阿寒摩周国立公園	阿寒湖畔	北海道
支笏湖支部	支笏洞爺国立公園	支笏湖畔	北海道
登別支部	支笏洞爺国立公園	地獄谷・大湯沼	北海道
昭和新山支部	支笏洞爺国立公園	昭和新山	北海道
十和田支部	十和田八幡平国立公園	十和田湖畔	青森県
八幡平支部	十和田八幡平国立公園	八幡平・大沼	秋田県・岩手県
浄土平支部	磐梯朝日国立公園	浄土平	福島県
日光支部	日光国立公園	奥日光・霧降高原	栃木県
草津支部	上信越高原国立公園	草津白根	群馬県
箱根支部	富士箱根伊豆国立公園	元箱根	神奈川県
上高地支部	中部山岳国立公園	上高地	長野県
鳥取支部	大山隠岐国立公園	大山	鳥取県
	山陰海岸国立公園	鳥取砂丘	鳥取県
鳴門支部	瀬戸内海国立公園	鳴門公園	徳島県
雲仙支部	雲仙草園国立公園	雲仙温泉	長崎県
阿蘇支部	阿蘇くじゅう国立公園	草千里・山上	熊本県
えびの支部	霧島錦江湾国立公園	えびの高原	宮崎県
高千穂河原支部	霧島錦江湾国立公園	高千穂河原	鹿児島県

(2) 令和3年度契約に関する事項（当年度内に契約期間があり、当年度中の契約金額が5百万円以上）

当財団が支払債務を負っている契約

(単位：円)

契約先	契約名	契約金額	事業名等
ヒューリック(株)	本部事務所の賃貸借契約	12,979,824	法人会計(年賃借料)
ワカサリゾート(株)	駐車場敷地の賃貸借契約	9,419,315	駐車場事業(年賃借料)
	合 計	22,399,139	

当財団が事業の実施を受託した契約

(単位：円)

契約先	契約名	契約金額	事業名等
環境省	ジュゴンと地域社会との共生推進委託業務	18,480,000	特定業務受託事業
環境省	知床世界遺産センター運営管理業務	8,140,000	特定業務受託事業
環境省	知床国立公園知床五湖施設維持管理業務	8,140,000	特定業務受託事業
環境省	川湯エコミュージアムセンター運営管理業務	12,643,730	特定業務受託事業
環境省	阿寒摩周国立公園川湯及び和琴集団施設地区内施設維持管理等業務	7,480,000	特定業務受託事業
環境省	阿寒湖畔エコミュージアムセンター運営管理業務	10,503,400	特定業務受託事業
環境省	支笏洞爺国立公園支笏湖ビジターセンター管理運営業務	8,250,000	特定業務受託事業
環境省	十和田ビジターセンター維持管理等業務	9,216,900	特定業務受託事業
環境省	休屋地区等公衆便所清掃管理請負業務	6,406,400	特定業務受託事業
環境省	八幡平ビジターセンター維持管理等業務	5,104,000	特定業務受託事業
環境省	秋田八幡平温泉郷「湯治STAY」推進事業	7,993,000	特定業務受託事業
日光市	霧降高原キスゲ平園地の指定管理業務	28,940,000	特定業務受託事業
環境省	日光国立公園日光湯元ビジターセンター管理運営業務	14,955,754	特定業務受託事業
環境省	戦場ヶ原シカ侵入防止柵等管理業務	14,395,000	特定業務受託事業
環境省	箱根ビジターセンター管理運営業務	13,204,400	特定業務受託事業
環境省	上高地ビジターセンター管理運営業務	11,935,000	特定業務受託事業
環境省	上高地インフォメーションセンター管理運営業務	10,054,000	特定業務受託事業
環境省	上高地集団施設地区園路等管理業務	7,920,000	特定業務受託事業
松本市	上高地公衆トイレ清掃管理業務委託	14,927,000	特定業務受託事業
環境省	大山隠岐国立公園大山寺及び樺水高原集団施設地区公園維持管理、情報提供等業務	18,555,900	特定業務受託事業
環境省	雲仙お山の情報館等運営管理業務	11,500,000	特定業務受託事業
環境省	平成新山ネイチャーセンター等運営管理業務	7,000,000	特定業務受託事業
環境省	阿蘇山上ビジターセンター及び周辺の活性化支援検討業務	5,775,000	特定業務受託事業
熊本県	阿蘇山上周辺他県有自然公園施設清掃・管理業務	8,226,900	特定業務受託事業
環境省	人と環境にやさしいガイドツアー推進事業	6,149,000	特定業務受託事業
環境省	えびのエコミュージアムセンター等運営管理業務	11,220,000	特定業務受託事業
	合 計	287,115,384	特定業務受託事業

(3) 許可・認可等に関する事項（令和4年3月31日現在）

自然公園法に基づく国立公園事業執行認可

事業実施支部	事業名	認可日
知床支部	知床五湖園地事業	平成22年12月1日
川湯支部	川湯園地事業	平成13年10月4日
阿寒湖支部	阿寒湖畔駐車場事業	昭和58年8月31日
	阿寒湖畔野営場事業	平成9年8月19日
支笏湖支部	支笏湖畔駐車場事業	昭和54年7月6日
登別支部	登別園地事業	昭和59年1月12日
昭和新山支部	昭和新山園地事業	昭和59年8月27日
十和田支部	休屋園地事業	昭和54年7月6日
八幡平支部	見返峠駐車場事業	平成6年6月16日
浄土平支部	浄土平園地事業	昭和57年6月22日
日光支部	湯元駐車場事業	昭和54年7月21日
上高地支部	上高地駐車場事業	昭和54年7月8日
鳥取支部（砂丘）	鳥取砂丘駐車場事業	令和元年11月18日
	鳥取砂丘休憩所事業	昭和60年9月25日
鳴門支部	鳴門公園駐車場事業	昭和62年11月4日
雲仙支部	雲仙温泉駐車場事業	昭和55年3月31日
	雲仙温泉野営場事業	昭和60年6月27日
	雲仙温泉舟遊場事業	昭和60年6月27日
えびの支部	えびの園地事業	昭和55年4月24日
高千穂河原支部	高千穂河原広場事業	昭和56年9月8日

自然公園法に基づく公園管理団体の指定

指定者	対象地域	指定日
環境省	15国立公園の19地域	平成17年7月14日

地方自治法に基づく指定管理者の指定

指定者	管理対象	指定期間
日光市	日光市霧降高原キスゲ平園地（令和3年度指定）	令和3年4月1日～令和8年3月31日

駐車場事業等の土地施設使用許可（主なもの）

該当支部	許可を受けている省庁、自治体（（ ）内件数）
知床支部	環境省（1） 斜里町（1）
川湯支部	北海道（1）
阿寒湖支部	北海道（1） 釧路市（1）
支笏湖支部	環境省（3）
登別支部	林野庁（1） 北海道（1） 登別市（1）
昭和新山支部	北海道（1） 壮瞥町（2）
十和田支部	環境省（1）
八幡平支部	環境省（1） ※許可申請は見返峠駐車場改修工事の完了以降の予定
浄土平支部	環境省（2）
日光支部	環境省（2） 栃木県（1）
草津支部	群馬県（1）
箱根支部	神奈川県（1） 箱根町（1）
上高地支部	環境省（2）
鳥取支部（砂丘）	鳥取市（1） 湯山管理組合（1）
鳴門支部	徳島県（2） 日本高速道路保有債務返済機構（1）
雲仙支部	環境省（2） 林野庁（1） 長崎県（2）
阿蘇支部	熊本県（1）
えびの支部	環境省（2）
高千穂河原支部	鹿児島県（1）

(4) 役員等に関する事項

定数(上限) 評議員7名 理事7名 監事2名

令和4年3月31日現在の役員等(団体名は令和4年3月31日時点のもの)

	氏名	他の主な役職
評議員	池邊 このみ	千葉大学大学院 園芸学研究科教授
評議員	上 幸 雄	NPO法人日本トイレ研究所顧問
評議員	小澤 紀美子	東京学芸大学名誉教授
評議員	下村 彰 男	國學院大學教授 研究開発推進機構
評議員	塚本 瑞 天	一般財団法人休暇村協会常務理事
評議員	南 正 人	麻布大学獣医学部教授
評議員	森 仁 美	社会福祉法人同愛記念病院財団会長
代表理事(理事長)	熊谷 洋 一	東京大学名誉教授
代表理事(専務理事)	鳥居 敏 男	
理 事	小河原 孝 生	株式会社生態計画研究所代表取締役所長
理 事	亀山 健太郎	公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会副会長
理 事	坂本 菜 子	コンフォートスタイリスト
理 事	竹村 節 子	旅行作家
理 事	油井 正 昭	千葉大学名誉教授
監 事	高橋 進	東京都立大学都市環境科学研究科客員研究員
監 事	森木 隆 裕	公認会計士・税理士

理事会・評議員会の開催状況

理事会

開催年月日	決議・報告事項
令和3年6月4日 (書面決議)	令和2年度事業報告案の承認 令和2年度決算報告案の承認 令和3年度第1回評議員会の招集及び同評議員会に提出する議案の承認
令和3年6月22日 (書面決議)	代表理事の選定
令和3年11月10日 (書面決議)	令和3年度第2回評議員会の招集及び同評議員会に提出する議案の承認
令和3年12月16日	専務理事の選定 専務理事の退職慰労金に関する決議 専務理事の報酬に関する決議 代表理事の業務の執行状況の報告
令和4年1月31日 (書面決議)	専務理事の選定
令和4年2月24日	令和4年度事業計画案の承認 令和4年度予算案の承認 専務理事の報酬額変更に関する決議 重要な使用人の選任に関する決議 令和3年度第3回評議員会の招集及び同評議員会に提出する議案の承認 代表理事の業務の執行状況の報告
令和4年3月25日 (書面決議)	重要な使用人(参与)の選任に関する決議

評議員会

開催年月日	決議・報告事項
令和3年6月22日 (書面決議)	令和2年度決算報告案の承認 理事の任期満了に伴う理事の選任に関する決議
令和3年12月9日	議事録署名人の選出 理事の選任に関する決議
令和4年3月16日	議事録署名人の選出 令和4年度事業計画案の承認 令和4年度予算案の承認 定款の変更の承認

(5) 組織及び職員に関する事項（令和4年3月31日現在在籍者）

(本部)

事務局長	(空席)		
事務局次長	(1名)		
業務課長	(1名)	業務課正職員	(3名)
総務課長	(1名)	総務課正職員	(3名) (*内1名が業務課兼務、内1名が有期雇用職員)
経理課長	(1名)	経理課正職員	(2名)
			計 11名

(支部)

所長	(14名)	支部正職員	(23名)
		支部有期雇用・臨時雇用職員	(136名)
			計 173名

			総計 184名
--	--	--	---------

(注)

事務局次長は知床支部所長を兼務
 業務課長は阿寒湖支部所長を兼務
 経理課長は総務課長と浄土平支部所長を兼務
 所長のうち1名が2支部の所長を兼務

令和3年度

決算報告書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

一般財団法人 自然公園財団

貸 借 対 照 表

令和 4 年 3 月 3 1 日 現 在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現預金	192,577,323	492,004,143	△ 299,426,820
未収金	264,660,314	265,028,231	△ 367,917
商品	44,776,234	52,833,478	△ 8,057,244
情報誌	20,798,503	23,432,329	△ 2,633,826
その他流動資産	5,284,300	4,664,120	620,180
流動資産合計	528,096,674	837,962,301	△ 309,865,627
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産(有価証券)	220,292,600	221,410,300	△ 1,117,700
基本財産(定期預金)	117,924,160	117,924,160	0
基本財産(普通預金)	0	0	0
基本財産合計	338,216,760	339,334,460	△ 1,117,700
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	100,000,000	100,000,000	0
固定資産取得引当資産	80,000,000	80,000,000	0
自然災害時支出引当資産	0	0	0
助成建物	164,480,252	201,422,534	△ 36,942,282
助成建物附属設備	7,279,998	9,125,566	△ 1,845,568
助成構築物	27,404,564	33,519,784	△ 6,115,220
助成什器備品	26,128,342	28,568,540	△ 2,440,198
特定資産合計	405,293,156	452,636,424	△ 47,343,268
(3) その他固定資産			
建物	42,647,771	46,397,724	△ 3,749,953
建物附属設備	9,594,097	10,591,095	△ 996,998
構築物	14,754,794	17,044,357	△ 2,289,563
機械及び装置	344,023	412,998	△ 68,975
車両運搬具	185,061	514,214	△ 329,153
什器備品	15,097,143	16,226,075	△ 1,128,932
土地	56,365,400	56,365,400	0
電話加入権	3,777,164	4,231,428	△ 454,264
ソフトウェア	1,185,574	1,840,374	△ 654,800
敷金・保証金	8,880,600	8,952,000	△ 71,400
その他固定資産合計	152,831,627	162,575,665	△ 9,744,038
固定資産合計	896,341,543	954,546,549	△ 58,205,006
資産合計	1,424,438,217	1,792,508,850	△ 368,070,633

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	18,426,669	83,120,158	△ 64,693,489
未払消費税	20,371,500	29,850,000	△ 9,478,500
未払法人税等	1,522,400	1,582,400	△ 60,000
預り金	2,301,215	2,325,811	△ 24,596
前受金等	2,866,240	160,717,107	△ 157,850,867
短期借入金	0	60,000,000	△ 60,000,000
1年内返済予定長期借入金	8,900,000	0	8,900,000
流動負債合計	54,388,024	337,595,476	△ 292,107,452
2. 固定負債			
長期借入金	50,098,000	60,000,000	△ 9,902,000
退職給付引当金	146,007,400	159,691,400	△ 13,684,000
固定負債合計	196,105,400	219,691,400	△ 23,586,000
負債合計	250,493,424	557,286,876	△ 315,693,452
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間助成金	221,389,625	268,362,339	△ 46,972,714
寄付金等	338,216,760	339,334,460	△ 1,117,700
指定正味財産合計	559,606,385	607,696,799	△ 48,090,414
(うち基本財産への充当額)	(338,216,760)	(339,334,460)	△ 1,117,700
(うち特定資産への充当額)	(221,389,625)	(268,362,339)	△ 46,972,714
2. 一般正味財産	614,338,408	627,525,175	△ 13,186,767
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(83,903,531)	(84,274,085)	△ 370,554
正味財産合計	1,173,944,793	1,235,221,974	△ 61,277,181
負債及び正味財産合計	1,424,438,217	1,792,508,850	△ 368,070,633

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	394,199	596,768	△ 202,569
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 事業収益			
駐車場事業収益	483,530,400	455,472,073	28,058,327
公園施設管理事業収益	77,475,381	71,127,886	6,347,495
美化清掃事業収益	26,811,461	28,298,976	△ 1,487,515
特定業務受託事業収益	419,466,359	469,544,795	△ 50,078,436
販売事業収益	57,776,962	49,244,781	8,532,181
補助金交付事業収益	631,272,188	588,871,442	42,400,746
④ 受取寄付金	163,246	5,129,976	△ 4,966,730
⑤ 雑収益			
情報誌収益	5,547,730	6,645,587	△ 1,097,857
受取利息	2,840	1,882	958
その他	30,481,874	98,521,720	△ 68,039,846
経常収益計	1,732,922,640	1,773,455,886	△ 40,533,246
(2) 経常費用			
① 事業費			
駐車場事業費	298,597,571	344,551,752	△ 45,954,181
公園施設管理事業費	159,287,912	168,453,213	△ 9,165,301
美化清掃事業費	71,934,622	82,993,057	△ 11,058,435
特定業務受託事業費	325,002,522	367,376,005	△ 42,373,483
販売事業費	63,195,020	69,546,793	△ 6,351,773
普及啓発事業費	17,582,481	16,541,662	1,040,819
助成事業費	4,148,637	4,127,519	21,118
補助金交付事業費	631,272,188	588,730,915	42,541,273
(事業費計)	1,571,020,953	1,642,320,916	△ 71,299,963
② 管理費			
人件費	82,965,816	83,787,357	△ 821,541
賃金	3,207,621	3,095,914	111,707
事務費	58,932,055	61,936,806	△ 3,004,751
減価償却費	526,207	517,396	8,811
支払消費税	64,984,800	59,491,500	5,493,300
(管理費計)	210,616,499	208,828,973	1,787,526
経常費用計	1,781,637,452	1,851,149,889	△ 69,512,437
評価損益調整前当期経常増減額	△ 48,714,812	△ 77,694,003	28,979,191
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 48,714,812	△ 77,694,003	28,979,191

科 目	当年度	前年度	差 額
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 雑収益	42,917,000	0	42,917,000
② 助成金振替額	23,899,078	103,969	23,795,109
③ 指定正味財産からの振替額	0	160,000,000	△ 160,000,000
経常外収益計	66,816,078	160,103,969	△ 93,287,891
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	15,320,185	776,375	14,543,810
② 寄付金	14,445,448	0	14,445,448
② 法人税等充当額	1,522,400	1,582,400	△ 60,000
経常外費用計	31,288,033	2,358,775	28,929,258
当期経常外増減額	35,528,045	157,745,194	△ 122,217,149
当期一般正味財産増減額	△ 13,186,767	80,051,191	△ 93,237,958
一般正味財産期首残高	627,525,175	547,473,984	80,051,191
一般正味財産期末残高	614,338,408	627,525,175	△ 13,186,767
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金等	9,922,000	22,000,000	△ 12,078,000
② 基本財産評価損益等	△ 1,117,700	△ 80,000	△ 1,037,700
③ 一般正味財産への振替額	△ 56,894,714	△ 193,190,047	136,295,333
当期指定正味財産増減額	△ 48,090,414	△ 171,270,047	123,179,633
指定正味財産期首残高	607,696,799	778,966,846	△ 171,270,047
指定正味財産期末残高	559,606,385	607,696,799	△ 48,090,414
III 正味財産期末残高	1,173,944,793	1,235,221,974	△ 61,277,181

正味財産増減計算書内訳表(参考)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科 目	小 計			
	普及啓発事業	助成事業	補助金交付事業	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	137,575	256,624		394,199
② 特定資産運用益	0			0
③ 事業収益				
駐車場事業収益				0
公園施設管理事業収益				0
美化清掃事業収益				0
特定業務受託事業収益				0
販売事業収益				0
補助金交付事業収益			631,272,188	631,272,188
④ 受取寄付金	163,246			163,246
⑤ 雑収益				
情報誌売却収益	5,547,730			5,547,730
受取利息				0
その他				0
⑥ 受取助成金振替額				0
経常収益計	5,848,551	256,624	631,272,188	637,377,363
(2) 経常費用				
① 事業費				
駐車場事業費				0
公園施設管理事業費				0
美化清掃事業費				0
特定業務受託事業費				0
販売事業費				0
普及啓発事業費	16,160,434			16,160,434
助成事業費		3,754,532		3,754,532
補助金交付事業費			596,235,000	596,235,000
人件費	1,422,047	394,105	28,167,820	29,983,972
賃金				0
事務費			6,869,368	6,869,368
減価償却費				0
② 管理費				
人件費				0
賃金				0
事務費				0
減価償却費				0
支払消費税				0
経常費用計	17,582,481	4,148,637	631,272,188	653,003,306
評価損益調整前当期経常増減額	-11,733,930	-3,892,013	0	-15,625,943
特定資産評価損益等				0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	-11,733,930	-3,892,013	0	-15,625,943
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 雑収益				
② 助成金振替額				0
③ 指定正味財産からの振替額				0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
① 固定資産除却損				0
② 寄付金				0
③ 法人税等充当額				0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	8,837,872	3,663,885	6,010,867	18,512,624
当期一般正味財産増減額	-2,896,058	-228,128	6,010,867	2,886,681
一般正味財産期首残高	27,558,230	605,534	24,525,599	52,689,363
一般正味財産期末残高	24,662,172	377,406	30,536,466	55,576,044
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金等				0
② 基本財産評価損益等	-390,077	-727,623		-1,117,700
③ 一般正味財産への振替額				0
当期指定正味財産増減額	-390,077	-727,623	0	-1,117,700
指定正味財産期首残高	118,427,726	220,906,734	0	339,334,460
指定正味財産期末残高	118,037,649	220,179,111	0	338,216,760
III 正味財産期末残高	142,699,821	220,556,517	30,536,466	393,792,804

(単位：円)

駐車場事業	公園施設管理事業	美化清掃事業	特定業務受託事業	販売事業	小計	法人会計	合 計
					0		394,199
					0		0
483,530,400	44,479,745	26,811,461	419,466,359	57,776,962	483,530,400		483,530,400
					44,479,745		44,479,745
					26,811,461		26,811,461
					419,466,359		419,466,359
					57,776,962		57,776,962
					0		631,272,188
					0		163,246
					0		5,547,730
					0	2,840	2,840
					0	30,481,874	30,481,874
	32,995,636				32,995,636	0	32,995,636
483,530,400	77,475,381	26,811,461	419,466,359	57,776,962	1,065,060,563	30,484,714	1,732,922,640
133,724,791	55,168,739	14,321,052	73,001,072	38,090,005	133,724,791		133,724,791
					55,168,739		55,168,739
					14,321,052		14,321,052
					73,001,072		73,001,072
					38,090,005		38,090,005
					0		16,160,434
					0		3,754,532
					0		596,235,000
58,183,532	27,903,053	17,745,825	114,077,349	11,816,979	229,726,738		259,710,710
102,982,280	38,203,105	39,864,108	137,863,375	13,288,036	332,200,904		332,200,904
					0		6,869,368
3,706,968	38,013,015	3,637	60,726		41,784,346		41,784,346
					0	82,965,816	82,965,816
					0	3,207,621	3,207,621
					0	58,932,055	58,932,055
					0	526,207	526,207
					0	64,984,800	64,984,800
298,597,571	159,287,912	71,934,622	325,002,522	63,195,020	918,017,647	210,616,499	1,781,637,452
184,932,829	-81,812,531	-45,123,161	94,463,837	-5,418,058	147,042,916	-180,131,785	-48,714,812
					0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
184,932,829	-81,812,531	-45,123,161	94,463,837	-5,418,058	147,042,916	-180,131,785	-48,714,812
	42,917,000				42,917,000	0	42,917,000
	23,899,078				23,899,078	0	23,899,078
					0	0	0
0	66,816,078	0	0	0	66,816,078	0	66,816,078
1	15,320,184				15,320,185		15,320,185
	14,445,448				14,445,448		14,445,448
					0	1,522,400	1,522,400
1	29,765,632	0	0	0	29,765,633	1,522,400	31,288,033
-1	37,050,446	0	0	0	37,050,445	-1,522,400	35,528,045
-209,032,483	28,363,476	36,051,421	-105,753,267	-8,288,320	-258,659,173	240,146,549	0
-24,099,655	-16,398,609	-9,071,740	-11,289,430	-13,706,378	-74,565,812	58,492,364	-13,186,767
82,475,433	226,858,190	15,213,883	275,069,759	64,365,261	663,982,526	-89,146,714	627,525,175
58,375,778	210,459,581	6,142,143	263,780,329	50,658,883	589,416,714	-30,654,350	614,338,408
	9,922,000				9,922,000		9,922,000
					0		-1,117,700
	-56,894,714				-56,894,714		-56,894,714
0	-46,972,714	0	0	0	-46,972,714	0	-48,090,414
0	268,362,339	0	0	0	268,362,339	0	607,696,799
0	221,389,625	0	0	0	221,389,625	0	559,606,385
58,375,778	431,849,206	6,142,143	263,780,329	50,658,883	810,806,339	-30,654,350	1,173,944,793

収益・非収益事業正味財産増減計算書内訳表（参考）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

科 目	非収益事業会計	収益事業会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	394,199		394,199
② 特定資産運用益			0
③ 事業収益			
駐車場事業収益		483,530,400	483,530,400
公園施設管理事業収益		44,479,745	44,479,745
美化清掃事業収益		26,811,461	26,811,461
特定業務受託事業収益		419,466,359	419,466,359
販売事業収益		57,776,962	57,776,962
補助金交付事業収益	631,272,188		631,272,188
④ 受取寄付金	163,246		163,246
⑤ 雑収益			
情報誌売却収益		5,547,730	5,547,730
受取利息		2,840	2,840
その他		30,481,874	30,481,874
⑥ 助成金振替額	32,995,636		32,995,636
			0
経常収益計	664,825,269	1,068,097,371	1,732,922,640
(2) 経常費用			
① 事業費			
駐車場事業費		133,724,791	133,724,791
公園施設管理事業費		55,168,739	55,168,739
美化清掃事業費		14,321,052	14,321,052
特定業務受託事業費		73,001,072	73,001,072
販売事業費		38,090,005	38,090,005
普及啓発事業費	16,160,434		16,160,434
助成事業費	3,754,532		3,754,532
補助金交付事業費	596,235,000		596,235,000
人件費	29,983,972	229,726,738	259,710,710
賃金		332,200,904	332,200,904
事務費	6,869,368		6,869,368
減価償却費	25,351,741	16,432,605	41,784,346
② 管理費			
人件費	184,513	82,781,303	82,965,816
賃金		3,207,621	3,207,621
事務費	58,932	58,873,123	58,932,055
減価償却費	83	526,124	526,207
支払消費税		64,984,800	64,984,800
経常費用計	678,598,575	1,103,038,877	1,781,637,452
評価損益調整前当期経常増減額	-13,773,306	-34,941,506	-48,714,812
特定資産評価損益等			0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-13,773,306	-34,941,506	-48,714,812
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 雑収益	21,458,500	21,458,500	42,917,000
② 助成金振替額	23,899,078	0	23,899,078
③ 指定正味財産からの振替額	0	0	0
経常外収益計	45,357,578	21,458,500	66,816,078
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	9,453,635	5,866,550	15,320,185
② 寄付金	7,222,724	7,222,724	14,445,448
③ 法人税等充当額	0	1,522,400	1,522,400
経常外費用計	16,676,359	14,611,674	31,288,033
当期経常外増減額	28,681,219	6,846,826	35,528,045
他会計振替額	-12,264,760	12,264,760	0
当期一般正味財産増減額	2,643,153	-15,829,920	-13,186,767
一般正味財産期首残高	22,443,078	605,082,097	627,525,175
一般正味財産期末残高	25,086,231	589,252,177	614,338,408
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金等	9,922,000		9,922,000
② 基本財産評価損益等	-1,117,700		-1,117,700
③ 一般正味財産への振替額	-56,894,714		-56,894,714
当期指定正味財産増減額	-48,090,414	0	-48,090,414
指定正味財産期首残高	607,696,799	0	607,696,799
指定正味財産期末残高	559,606,385	0	559,606,385
III 正味財産期末残高	584,692,616	589,252,177	1,173,944,793

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 内閣府公益認定等委員会の公益法人会計基準(20年基準)に基づいて財務諸表を作成している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価方法は期末日の市場価格に基づく時価法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、取得原価基準とし、評価方法は最終仕入原価法を採用している。

(4) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 建物 平成10年3月以前：定率法、平成10年4月以降：定額法、平成19年4月以降：新定額法
- ・ 建物付属設備、構築物 平成19年3月以前：定率法、平成19年4月以降：新定率法、平成28年4月以降：新定額法
- ・ 機械、装置、車両運搬具、什器備品 平成19年3月以前：定率法、平成19年4月以降：新定率法

(5) 引当金の計上基準

退職給付引当金に関し、役職員が期末に自己都合退職した場合の要支給額の100%に相当する額を計上している。

(6) 消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	221,410,300	0	1,117,700	220,292,600
定期預金	117,924,160	0	0	117,924,160
普通預金	0	0	0	0
小計	339,334,460	0	1,117,700	338,216,760
特定資産				
退職給付引当資産	100,000,000	0	0	100,000,000
固定資産取得引当資産	80,000,000	0	0	80,000,000
自然災害時支出引当資産	0			0
助成建物	201,422,534	271,891	37,214,173	164,480,252
助成建物付属設備	9,125,566	98,663	1,944,231	7,279,998
助成構築物	33,519,784	0	6,115,220	27,404,564
助成什器備品	28,568,540	9,922,000	12,362,198	26,128,342
小計	452,636,424	10,292,554	57,635,822	405,293,156
合計	791,970,884	10,292,554	58,753,522	743,509,916

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
有価証券	220,292,600	(220,292,600)		
定期預金	117,924,160	(117,924,160)		
小計	338,216,760	(338,216,760)	0	
特定資産				
退職給付引当資産	100,000,000			(100,000,000)
固定資産取得引当資産	80,000,000		(80,000,000)	
自然災害時支出引当資産	0		0	
助成建物	164,480,252	(161,042,777)	(3,437,475)	
助成建物付属設備	7,279,998	(6,813,942)	(466,056)	
助成構築物	27,404,564	(27,404,564)		
助成什器備品	26,128,342	(26,128,342)		
小計	405,293,156	(221,389,625)	(83,903,531)	(100,000,000)
合計	743,509,916	(559,606,385)	(83,903,531)	(100,000,000)

4. 固定資産（減価償却資産）の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産（減価償却資産）の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	914,055,752	706,927,729	207,128,023
建物付属設備	189,567,887	172,693,792	16,874,095
構築物	143,568,795	101,409,437	42,159,358
機械及び装置	5,335,400	4,991,377	344,023
車両運搬具	5,648,000	5,462,939	185,061
什器備品	193,415,850	152,190,365	41,225,485
ソフトウェア	3,274,000	2,088,426	1,185,574
合計	1,454,865,684	1,145,764,065	309,101,619

上記の内、助成固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
助成建物	734,995,570	570,515,318	164,480,252
助成建物付属設備	163,022,016	155,742,018	7,279,998
助成構築物	105,345,165	77,940,601	27,404,564
助成什器備品	119,803,870	93,675,528	26,128,342
合計	1,123,166,621	897,873,465	225,293,156

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称（交付者）	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
清掃活動補助金 （北海道他）	0	16,943,000	16,943,000	0
阿蘇ライブカメラ （公益財団法人 公益推進協会）	0	9,922,000	9,922,000	0
国立公園等資源整備事業費補助金 （環境省）	0	631,272,188	631,272,188	0
合計	0	658,137,188	658,137,188	0

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	32,995,636
経常外収益への振替額	
固定資産除却等による振替額	23,899,078
合計	56,894,714

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載をしているので、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	159,691,400	14,351,000	28,035,000	0	146,007,400

令和4年度

事業計画

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

一般財団法人 自然公園財団

令和4年度事業計画書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

令和4年度は、新型コロナウイルス変異株の感染収束が不透明で、引き続きその影響が避けられないことを前提としつつ、黒字を確保する計画とした。

収益は、駐車場収入がコロナ以前の回復は見込めないため慎重に積算し、販売事業に積極的に取り組むことを方針とした。令和3年度に受取った雇用調整助成金(21,645千円見込)は、令和4年度は見込めず予算には織り込んでいない。

費用は、雇用の維持と事業実施レベルは確保しつつ必要最低限の支出とし、人件費については退職者の補充を行わない体制で計画を策定した。

草津支部については、草津白根山の火山規制が続いていることから、令和4年度も職員は配置せず、事業を休止する計画とした。

以上の方針による積算の結果、当期経常増減額で**5,839千円の黒字**の予算案となった(令和3年度当期経常増減額は△45,400千円の赤字の見込)。

駐車場収益はコロナ感染、自然災害等からの影響を受けやすいことから、増減の振り幅が大きく、収益が想定する計画を下回ることも考えられる。そのため各支部間のコミュニケーションを深めて情報交換の機会を増やすと共に、本部・支部間のリモートによる会議などを積極的に実施することで、緊急的な収益対策を検討する。

なお、美しい自然環境のもとで快適な公園利用が促進されるよう、令和4年度も本部及び各支部(下表)において、普及啓発事業、助成事業、補助金交付事業、駐車場事業、公園施設管理事業、美化清掃事業、特定業務受託事業及び販売事業を実施する。

支部名	主な事業地	自然公園名	関係道県
知床支部	知床五湖	知床国立公園	北海道
川湯支部	摩周湖・硫黄山	阿寒摩周国立公園	〃
阿寒湖支部	阿寒湖畔	〃	〃
支笏湖支部	支笏湖畔	支笏洞爺国立公園	〃
登別支部	地獄谷・大湯沼	〃	〃
昭和新山支部	昭和新山	〃	〃
十和田支部	十和田湖畔	十和田八幡平国立公園	青森県
八幡平支部	八幡平・大沼	〃	岩手県・秋田県
浄土平支部	浄土平	磐梯朝日国立公園	福島県
日光支部	奥日光・霧降高原	日光国立公園	栃木県
草津支部	草津白根	上信越高原国立公園	群馬県
箱根支部	元箱根	富士箱根伊豆国立公園	神奈川県
上高地支部	上高地	中部山岳国立公園	長野県
鳥取支部	鳥取砂丘	山陰海岸国立公園	鳥取県
	大山寺	大山隠岐国立公園	〃
鳴門支部	鳴門公園	瀬戸内海国立公園	徳島県
雲仙支部	雲仙公園	雲仙天草国立公園	長崎県
阿蘇支部	草千里・山上	阿蘇くじゅう国立公園	熊本県
えびの支部	えびの高原	霧島錦江湾国立公園	宮崎県
高千穂河原支部	高千穂河原	〃	鹿児島県

1. 普及啓発事業

普及啓発事業は、自然環境の保全及び自然とのふれあいの推進に寄与することを目的として、国立公園等に関わる各種情報提供、財団活動に関する幅広い情報発信を行う事業である。主要なものは、月刊誌「国立公園」の発刊、ホームページの運営及び野生動物写真コンテストの実施である。

財源は既刊の「パークガイド」及び「国立公園」の販売収益等6,469千円であるが、費用見込は15,175千円につき、不足額は主に駐車場事業収益を充当する。

令和3年度決算見込は事業収益7,003千円、費用は12,412千円であり、令和4年度予算は令和3年度決算見込比で、収益は△534千円の減少、費用は2,763千円の増加となっている。

具体的には以下の事業を実施する。

- ・月刊誌「国立公園」の刊行
- ・その他パンフレット等の刊行
- ・財団ホームページの更新と運用（SNSや動画サイト等による情報発信充実策を検討）
- ・野生動物写真コンテストの実施

2. 助成事業

助成事業は主に岡山県、香川県の本四地域等において環境保全、美化清掃、思想普及事業を実施している団体に対して、財団独自の資金により支援する事業である。

この事業は、主に財団の基本財産（債券）の運用益を財源としてきたが、低金利下運用益が減少しており収益見込は375千円と、費用見込4,894千円には大きく不足することから、不足分は主に駐車場事業収益を充当する。（令和3年度決算見込は事業収益375千円、費用は4,859千円であり、令和4年度予算は令和3年度決算見込比、収益は増減なく、費用は35千円の増加となっている。）

なお、令和3年度の助成件数は4件、助成金の総額は2,625千円となっている。

3. 補助金交付事業

補助金交付事業は環境省より指定を受けた中間執行団体として、国立公園等資源整備事業費補助金を取扱う事業である。

令和4年度の補助金交付事業は、前年度に引き続き国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業を主とし、インバウンド促進を目的とした、国立公園の利用拠点の上質な滞在環境の創出に係る事業である計画策定事業、文化まちなみ改善事業（外構修景、建築外観修景、建築設備等修景など）、既存施設観光資源化促進事業などに対し補助金を交付する。

令和4年度の収益見込額は、711,350千円であり、費用の見込額は711,350千円となった（令和3年度決算見込は事業収益515,000千円、費用は515,000千円である。令和3年度の見込額は、補助金を交付した実績の金額である。令和4年度の見込額は、令和3年度からの繰り越し額を含んでいる）。

4. 駐車場事業

自然公園利用者から駐車場利用料「施設利用・環境整備協力費」を受領し、その収益を公益

的な事業に充当している。

令和4年度はコロナの影響により、乗用車、バスの駐車場利用者の回復を見込むことができないことを考慮して積算し、収益を581,590千円とした。これは令和元年度決算値の約73%にあたるが、コロナ等の状況により、減収となる可能性もある。

一方、費用総額は317,788千円とし、収益との差額の263,802千円を他の事業の不足分に充当する。(令和3年度決算見込は事業収益477,732千円、費用は300,337千円であり、令和4年度予算は令和3年度決算見込比、収益は103,858千円の増加、費用は17,451千円の増加となっている。他の事業に充当できる収支差額は86,407千円増加する見込である。)

環境省の要請に基づき、国立公園のカーボンオフセットの取り組みの一環として、令和3年度より電気自動車(EV)の無料化を実施(令和3年度は阿蘇、鳴門、十和田支部を中心に普通車約500台の見込)。令和4年度も継続して取り組む予定。

駐車場事業については、コロナ感染や自然災害の影響を受けやすく、収益が不安定であることから、機械化による事務効率化、時間制も含めた料金改定について検討したい。なお、高千穂河原支部においては令和4年度、機械による料金徴収を開始予定である。

5. 公園施設管理事業

公園施設管理事業は自然公園利用者のために、快適な施設環境を提供することを第一の目的とするものである。具体的には、自然公園内施設(園地、トイレ、遊歩道、案内板、キャンプ場など)の維持管理、ビジターセンター、パークサービスセンター、研修施設(上高地活動ステーション)の管理運営等を行う。あわせて、各施設や自然公園内において、自然体験プログラム等の自然ふれあい行事、リーフレットや展示等による自然公園等の情報提供を行う。

事業の財源として、トイレのチップ収入、キャンプ場の利用料、宿泊施設利用料、観察会参加費等81,378千円を見込むが、事業の費用見込みは171,918千円であり、不足分は主に駐車場事業収益を充当する。(令和3年度決算見込は事業収益67,553千円、費用は165,370千円であり、令和4年度予算は令和3年度決算見込比で、収益は13,825千円の増加、費用は6,548千円の増加となっている。)

この事業の具体的実施内容は次のとおりである。

- ・自然公園内トイレの清掃管理
- ・指導標及び案内板などの公園施設の補修や維持管理、簡易施設の設置
- ・ビジターセンターの管理運営事業(特定業務受託事業に該当するものを除く)
- ・自然観察会、自然体験プログラム等の自然ふれあい行事の実施
- ・自然情報及び利用案内等のニュースやリーフレットの作成
- ・自然探勝路におけるセルフガイドシステムの展開
- ・キャンプ場の管理運営
- ・上高地公園活動ステーション(研修施設)の管理運営
- ・駐車場やその周辺の除雪管理

6. 美化清掃事業

美化清掃事業は自然公園地内の清掃を行い、自然公園の快適な環境を維持することを目的とするものである。実施方式としては、地方自治体、地元団体から資金を得て財団自らが行う場合と、実施主体は地元清掃団体であるが、財団が資金負担や人員提供などの協力をして実施する場合とがある。

当該事業は、広大な清掃区域を清掃車で巡回したり、園地や遊歩道を徒歩でパトロールすることにより、「散在ゴミ」を回収し、処分する業務であることから、その経費の大部分は賃金となる。この事業の財源は、地方自治体の補助金等25,166千円であるが、それ以外の収益はなく、費用見込74,273千円の不足分は、主に駐車場事業収益を充当する。(令和3年度決算見込は事業収益25,757千円、費用は71,467千円であり、令和4年度予算は令和3年度決算見込比、収益は△591千円の減少、費用は2,806千円の増加となる。)

- ・地元道県市町村の清掃補助金に基づき、当財団自らが事業を実施するのは知床支部、川湯支部、阿寒湖支部、支笏湖支部、登別支部、昭和新山支部、鳥取支部（2事業地）、鳴門支部、雲仙支部、えびの支部の11事業地である。
- ・主に地元清掃団体が事業を実施し、財団がその事業に協力するのは、十和田支部、八幡平支部、浄土平支部、日光支部、箱根支部、上高地支部、阿蘇支部の7事業地である。

7. 特定業務受託事業

本部及び支部において、環境省、地方公共団体等からの公園施設の維持管理業務や調査業務等を受託して行う事業である。

令和3年度は、環境省の国立公園等における滞在型観光推進関連補助金の助成を受け、約28,000千円の収益を計上したが、令和4年度予算には織り込んでいない。厳に実施可能な事業により積算を行ない、受託総額の見込を415,353千円、費用の見込額を314,730千円とした。なお、補助金助成金等の新たな支援策が出された場合は積極的に活用し事業に取り組みたい。

具体的には以下の事業を実施する。

- ・環境省直轄ビジターセンター等の維持管理業務、自然ふれあい行事等実施の受託
- ・公衆トイレの清掃・維持管理業務受託
- ・園地、歩道等の維持管理、園路や公共施設の除雪・排雪業務受託
- ・環境省グリーンワーカー事業等受託
- ・国立公園内における調査業務等受託
- ・環境省本省の調査研究業務の受託
- ・日光支部における霧降高原キスゲ平園地の指定管理業務

さらに、新たな指定管理業務等、これまで受託なかった業務についても積極的に取り組みたい。

8. 販売事業

ビジターセンターや支部事務所等の販売コーナーで、自然公園利用の促進を図るため、ネイチャーズグッズ、飲み物等の販売を行う。また、併せて自然に親しむための手助けとなる書籍を販売する。

販売収益は78,537千円、販売費用は70,187千円を見込む。(令和3年度決算見込は事業収益48,357千円、費用は53,076千円であり、令和4年度予算は令和3年度決算見込比、収益は30,180千円の増加、費用は17,111千円の増加となっている。

令和3年度の取り組みにより在庫処分が進んでいることから、令和4年度は、単価設定を含めた新たな販売商品の検討、ネットを活用した販売方法、アンテナショップなどの新たな販路の開拓に取り組みたい。

なお、書籍の発刊については以下を予定している。

- ・自然公園に関するデータ集「2022 自然公園の手びき」の発行

9. 新たな事業の取り組み

国立公園の施設管理や美化清掃等について、駐車場事業以外の資金調達の手法を検討するため、クラウドファンディング、パートナーシップ企業や賛助会員の募集、公共トイレのチップ化、スターウォッチングなどの新規イベントの開催や、ネットを活用した有料配信等について検討したい。

10. 法人会計の部

法人会計はどの事業にも属さない間接的な経費を計上する会計であり、令和4年度は3,061千円の収益に対し、217,125千円の費用を見込んでいる。(令和3年度は収益25,142千円、費用は206,287千円であり、令和4年度予算は令和3年度決算見込比、収益は△22,081千円の減少、費用は10,838千円の増加となっている。収益が大きく減少している理由は、3年度はコロナウイルスの救済措置として、雇用調整助成金や各種支援金、給付金を活用できたため)

事業別事業規模増減表

經常収益対比(①R 2年度決算/②R 3年度決算見込/③R 4年度予算)

事業別	①R 2年度	②R 3年度	③R 4年度	(単位：千円)
普及啓発事業	11,984	7,003	6,469	
助成事業	388	375	375	
補助金交付事業	588,871	515,000	711,350	
駐車場事業	455,472	477,732	581,590	
公園施設管理事業	71,128	67,553	81,378	
美化清掃事業	28,299	25,757	25,166	
特定業務受託事業	469,545	429,027	415,353	
販売事業	49,245	48,357	78,537	
法人会計	98,524	25,142	3,061	
計	1,773,456	1,595,946	1,903,279	

事業別	差額 (②-①)	差額 (③-②)	増減率 (②/①)	増減率 (③/②)
普及啓発事業	-4,981	-534	58.4%	92.4%
助成事業	-13	0	96.6%	100.0%
補助金交付事業	-73,871	196,350	87.5%	138.1%
駐車場事業	22,260	103,858	104.9%	121.7%
公園施設管理事業	-3,575	13,825	95.0%	120.5%
美化清掃事業	-2,542	-591	91.0%	97.7%
特定業務受託事業	-40,518	-13,674	91.4%	96.8%
販売事業	-888	30,180	98.2%	162.4%
法人会計	-73,382	-22,081	25.5%	12.2%
計	-177,510	307,333	90.0%	119.3%

經常費用対比(①R 2年度決算/②R 3年度決算見込/③R 4年度予算)

事業別	①R 2年度	②R 3年度	③R 4年度	(単位：千円)
普及啓発事業	16,542	12,412	15,175	
助成事業	4,128	4,859	4,894	
補助金交付事業	588,731	515,000	711,350	
駐車場事業	344,552	300,337	317,788	
公園施設管理事業	168,453	165,370	171,918	
美化清掃事業	82,993	71,467	74,273	
特定業務受託事業	367,376	312,538	314,730	
販売事業	69,547	53,076	70,187	
法人会計	208,829	206,287	217,125	
計	1,851,151	1,641,346	1,897,440	

事業別	差額 (②-①)	差額 (③-②)	増減率 (②/①)	増減率 (③/②)
普及啓発事業	-4,130	2,763	75.0%	122.3%
助成事業	731	35	117.7%	100.7%
補助金交付事業	-73,731	196,350	87.5%	138.1%
駐車場事業	-44,215	17,451	87.2%	105.8%
公園施設管理事業	-3,083	6,548	98.2%	104.0%
美化清掃事業	-11,526	2,806	86.1%	103.9%
特定業務受託事業	-54,838	2,192	85.1%	100.7%
販売事業	-16,471	17,111	76.3%	132.2%
法人会計	-2,542	10,838	98.8%	105.3%
計	-209,805	256,094	88.7%	115.6%

令和4年度

予 算 書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

一般財団法人 自然公園財団

令和4年度予算書

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

1. 本予算は正味財産増減計算に基づいている。
2. 令和4年度予算は収益総額（経常収益）を1,903,279千円、費用総額（経常費用）を1,897,440千円とした。
3. この予算執行のため支払資金が不足する場合は、責任者の承認を得て、退職給付引当資産、固定資産取得引当資産、自然災害時支出引当資産を経理規程に定める目的外で取崩することができる。
4. この予算執行のための借入金の限度額は2億円とする。
5. 予算書の数字は消費税込（10%）の額で計上している。

令和4年度 正味財産増減計算書（予算）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	4年度予算	3年度決算見込	差 額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	576	576	0
② 特定資産運用益	2	2	0
③ 事業収益			
駐車場事業収益	581,590	477,732	103,858
公園施設管理事業収益	81,378	67,553	13,825
美化清掃事業収益	25,166	25,757	△ 591
特定業務受託事業収益	415,353	429,027	△ 13,674
販売事業収益	78,537	48,357	30,180
補助金交付事業収益	711,350	515,000	196,350
④ 受取寄付金	60	60	0
⑤ 雑収益			
情報誌収益	6,206	6,740	△ 534
受取利息	1	1	0
その他	3,060	25,141	△ 22,081
経常収益計	1,903,279	1,595,946	307,333
(2) 経常費用			
① 事業費			
駐車場事業費	317,788	300,337	17,451
公園施設管理事業費	171,918	165,370	6,548
美化清掃事業費	74,273	71,467	2,806
特定業務受託事業費	314,730	312,538	2,192
販売事業費	70,187	53,076	17,111
普及啓発事業費	15,175	12,412	2,763
助成事業費	4,894	4,859	35
補助金交付事業費 （事業費計）	711,350	515,000	196,350
	1,680,315	1,435,059	245,256
② 管理費			
人件費	80,707	77,643	3,064
賃金	3,187	2,779	408
事務費	65,126	62,483	2,643
減価償却費	526	526	0
支払消費税	67,579	62,856	4,723
（管理費計）	217,125	206,287	10,838
経常費用計	1,897,440	1,641,346	256,094
評価損益調整前当期経常増減額	5,839	△ 45,400	51,239
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,839	△ 45,400	51,239

科 目	4 年度予算	3 年度決算見込	差 額
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 雑収益	18,393	42,917	△ 24,524
② 指定正味財産からの振替額	0	23,899	△ 23,899
経常外収益計	18,393	66,816	△ 48,423
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	7,108	24,514	△ 17,406
② 雑費	8,571	0	8,571
経常外費用計	15,679	24,514	△ 8,835
当期経常外増減額	2,714	42,302	△ 39,588
当期一般正味財産増減額	8,553	△ 3,098	11,651
一般正味財産期首残高	624,427	627,525	△ 3,098
一般正味財産期末残高	632,980	624,427	8,553
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金等	0	9,922	△ 9,922
② 基本財産評価損益等	0	0	0
③ 一般正味財産への振替額	△ 32,334	△ 56,233	23,899
当期指定正味財産増減額	△ 32,334	△ 46,311	13,977
指定正味財産期首残高	561,386	607,697	△ 46,311
指定正味財産期末残高	529,052	561,386	△ 32,334
III 正味財産期末残高	1,162,032	1,185,813	△ 23,781

正味財産増減計算書内訳表（参考）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科 目	内訳			
	普及啓発事業	助成事業	補助金交付事業	小 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	201	375		576
②特定資産運用益	2			2
③事業収益				
駐車場事業収益				0
公園施設管理事業収益				0
美化清掃事業収益				0
特定業務受託事業収益				0
販売事業収益				0
補助金交付事業収益			711,350	711,350
④受取寄付金	60			60
⑤雑収益				
情報誌売却収益	6,206			6,206
受取利息				0
その他				0
⑥助成金振替額				0
経常収益計	6,469	375	711,350	718,194
(2) 経常費用				
①事業費				
駐車場事業費				0
公園施設管理事業費				0
美化清掃事業費				0
特定業務受託事業費				0
販売事業費				0
普及啓発事業費	13,627			13,627
助成事業費		4,597		4,597
補助金交付事業費			677,500	677,500
人件費	1,548	297	30,142	31,987
賃金				0
減価償却費				0
②管理費				
人件費				0
賃金				0
事務費			3,708	3,708
減価償却費				0
支払消費税				0
経常費用計	15,175	4,894	711,350	731,419
評価損益調整前当期経常増減額	-8,706	-4,519	0	-13,225
特定資産評価損益等				0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	-8,706	-4,519	0	-13,225
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
①雑収益				0
②指定正味財産からの振替額				0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
①固定資産除却損等				0
②雑費				0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額（他会計振替前）	-8,706	-4,519	0	-13,225

(単位：千円)

駐車場事業	公園施設管理事業	美化清掃事業	特定業務受託事業	販売事業	小計	法人会計	合 計
					0		576
					0		2
581,590					581,590		581,590
	49,044				49,044		49,044
		25,166			25,166		25,166
			415,353		415,353		415,353
				78,537	78,537		78,537
					0		711,350
					0		60
					0		6,206
					0	1	1
					0	3,060	3,060
	32,334				32,334	0	32,334
581,590	81,378	25,166	415,353	78,537	1,182,024	3,061	1,903,279
147,799					147,799		147,799
	65,128				65,128		65,128
		14,524			14,524		14,524
			56,718		56,718		56,718
				44,570	44,570		44,570
					0		13,627
					0		4,597
					0		677,500
55,390	26,639	16,828	109,530	11,311	219,698		251,685
110,869	41,129	42,917	148,421	14,306	357,642		357,642
3,730	39,022	4	61		42,817		42,817
					0	80,707	80,707
					0	3,187	3,187
					0	65,126	68,834
					0	526	526
					0	67,579	67,579
317,788	171,918	74,273	314,730	70,187	948,896	217,125	1,897,440
263,802	-90,540	-49,107	100,623	8,350	233,128	-214,064	5,839
					0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
263,802	-90,540	-49,107	100,623	8,350	233,128	-214,064	5,839
	18,393				18,393	0	18,393
					0	0	0
0	18,393	0	0	0	18,393	0	18,393
	7,108				7,108	0	7,108
	8,571				8,571		8,571
0	15,679	0	0	0	15,679	0	15,679
0	2,714	0	0	0	2,714	0	2,714
263,802	-87,826	-49,107	100,623	8,350	235,842	-214,064	8,553

収益・非収益事業正味財産増減計算書内訳表（参考）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	非収益事業会計	収益事業会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	576		576
② 特定資産運用益	2		2
③ 事業収益			
駐車場事業収益		581,590	581,590
公園施設管理事業収益		49,044	49,044
美化清掃事業収益		25,166	25,166
特定業務受託事業収益		415,353	415,353
販売事業収益		78,537	78,537
補助金交付事業収益	711,350		711,350
④ 受取寄付金	60		60
⑤ 雑収益			
情報誌売却収益		6,206	6,206
受取利息		1	1
その他		3,060	3,060
⑥ 助成金振替額	32,334		32,334
経常収益計	744,322	1,158,957	1,903,279
(2) 経常費用			
① 事業費			
駐車場事業費		147,799	147,799
公園施設管理事業費		65,128	65,128
美化清掃事業費		14,524	14,524
特定業務受託事業費		56,718	56,718
販売事業費		44,570	44,570
普及啓発事業費	13,627		13,627
助成事業費	4,597		4,597
補助金交付事業費	677,500		677,500
人件費	31,987	219,698	251,685
賃金		357,642	357,642
減価償却費	24,690	18,127	42,817
② 管理費			
人件費	2,994	77,713	80,707
賃金		3,187	3,187
事務費	3,773	65,061	68,834
減価償却費		526	526
支払消費税		67,579	67,579
経常費用計	759,168	1,138,272	1,897,440
評価損益調整前当期経常増減額	-14,846	20,685	5,839
特定資産評価損益等			0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-14,846	20,685	5,839
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 雑収益	9,197	9,196	18,393
② 指定正味財産からの振替額			0
経常外収益計	9,197	9,196	18,393
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	3,554	3,554	7,108
② 雑費	8,571		8,571
経常外費用計	12,125	3,554	15,679
当期経常外増減額	-2,928	5,642	2,714
当期一般正味財産増減額(他会計振替前)	-17,774	26,327	8,553

